

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）及びカレニア ミキモトイ（香川県の場合：注意報 10 細胞/mL、警報 500 細胞/mL）がそれぞれ最大で 313 及び 22 細胞/mL 確認されました。

注意が必要な細胞数に達している海域もありますので、警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、状況によっては餌止めなど適切な対応に心がけてください。

*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (10:30~13:40) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シャトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
宿毛湾中央 下図① 透明度 6m	0	29.6	29.2	7.42	0	0	0	0
	2	28.0	33.0	7.44	0	0	0	0
	5	27.2	33.3	7.23	4	2	0	0
小筑紫 1 下図② 透明度 8m	0	29.4	31.1	7.42	0	0	0	0
	2	28.6	33.0	7.44	0	0	0	0
	5	27.6	33.3	7.50	0	0	0	0
小筑紫 2 下図③	0	-	-	-	0	0	0	0
	2	-	-	-	0	1	0	0
	5	-	-	-	313	0	0	0
タテイシ 下図④ 透明度 6m	0	29.0	32.2	6.90	8	0	0	0
	2	28.2	32.8	7.20	0	0	0	0
	5	26.7	33.1	6.24	8	14	0	0
ショウジョウバエ 下図⑤ 透明度 6m	0	29.3	31.6	6.83	0	0	0	0
	2	28.4	32.7	6.92	6	0	0	0
	5	27.0	33.0	6.79	80	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
栄喜 下図⑥ 透明度 5m	2	-	-	-	237	1	0	0
	5	-	-	-	8	22	0	0
ヒロウラ 下図⑦ 透明度 5m	0	29.9	31.2	7.52	0	0	0	0
	2	27.6	33.2	7.28	137	0	0	5
	5	26.2	33.3	6.44	201	13	0	0
ウシロダ 下図⑧ 透明度 5m	0	29.7	31.2	7.25	4	0	0	0
	2	27.6	31.0	6.95	60	0	0	0
	5	26.6	33.1	6.27	80	1	0	0
シラハエ 下図⑨ 透明度 7m	0	29.5	29.2	7.12	0	0	0	0
	2	28.1	32.1	7.62	0	2	0	0
	5	27.5	33.1	7.08	17	2	1	0
藻津 下図⑩ 透明度 6m	0	29.0	32.0	7.13	0	0	0	0
	2	28.3	32.6	7.68	0	1	0	0
	5	27.7	33.1	7.71	0	0	0	0

